

# 中学校【美術科】「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

岐阜教育事務所

## 1 主体的・対話的で深い学び（中学校学習指導要領解説 総則編 P78 一部抜粋）

- 「主体的な学び」… 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる。
- 「対話的な学び」… 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める。
- 「深い学び」… 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう。

## 2 「造形的な見方・考え方」を働かせとは（中学校学習指導要領解説 美術編）

感性や、想像力を働かせ、対象や事象を造形的な視点で捉え、自分としての意味や価値をつくりだすこと。

※今回の改訂では、造形的な視点を豊かにもって対象や事象を捉え、創造的に考えを巡らせる資質・能力の育成を重視している。

## 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善例

	【主体的な学び】	【対話的な学び】	【深い学び】
つかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が、能動的に鑑賞できるような魅力のある資料を提示し、そこから「色の組み合わせ方」「構図の取り方」などといった、本時の課題解決につながる表現の工夫のポイント（造形の要素）または鑑賞するための視点に気付けるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が、造形的な見方・考え方を自在に働かせることができるような資料を提示し、課題発見につながる驚き、感動、疑問、憧れなどといった感情を伴った声が自然に生まれるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が、造形的な見方・考え方を自在に働かせることの支えになる五感に働きかけるような材料や資料等を提示する。</li> </ul>
深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>示範を行い、安全で効果的な道具の使い方を示すとともに課題解決のための方法の理解や制作への見通しがもてるようにする。</li> <li>仲間巡視により見つけた、本時の課題を基にした生徒の独創的な発想や表現を価値付け、紹介する。</li> <li>「どのようにつくったのか（描いたのか）」を問い、価値付けることで、自分の表現を振り返るとともに、自信をもってさらなる追求に向かえるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動中、「色や形などとの対話」を行なっているであろう生徒には、あえて声をかけずに見守り、思考力・判断力等を養う機会とする。</li> <li>交流会を仕組む場合は、主題と表現のつながりを基に、導入で確認した（課題の中にある）本時の育成を目指す資質・能力につながる表現の工夫のポイントを話合いの視点として行う。また、隊形、タイミング、回数等を工夫し行い、話し合いを課題解決に有効なものとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主題と表現とのつながりを問いかけ、その関わりを意識できるようにする。</li> <li>仲間との交流を行う前に、「自己との対話」ができる機会を設け、主題やそれを基にした表現の工夫点などを自分の中で整理できるようにし、話合いの充実につなげる。</li> </ul>
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現と鑑賞のつながりを意識できるようにし、両面で自己を高めようとする意欲をもてるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の中段で行う交流と同様に課題で重点とした点を基に振り返りを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT機器により前時までの作品を画面に映し、本時終末での作品と比べながら振り返ることで、表現の変容を確かめる。</li> <li>活動内容のみならず、表現の工夫のポイントなどを基に振り返りを行うことで、本時身に付いた資質・能力を確認し、伸びを実感できるようにする。</li> </ul>

「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養